

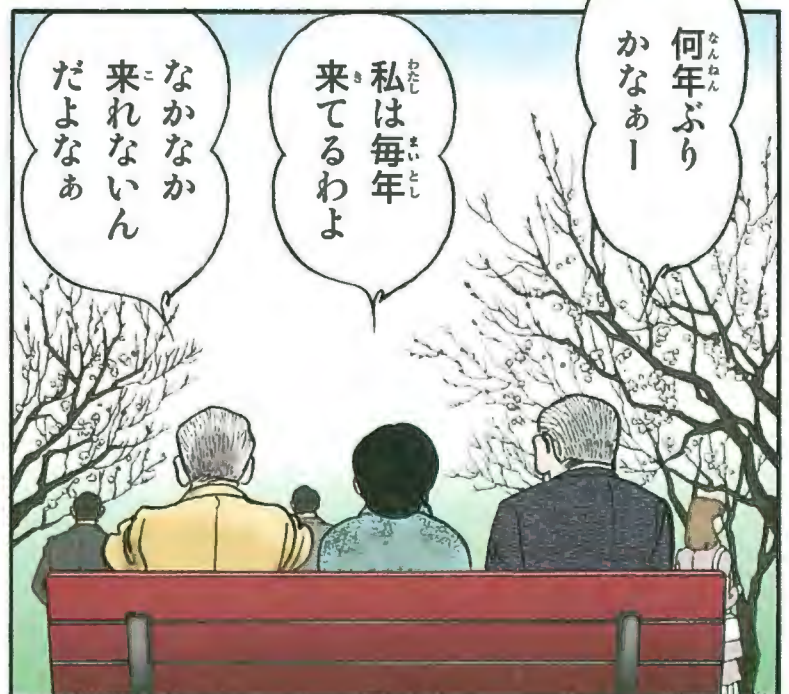
まんが子ども太平洋戦争物語

予告された悲劇

水戸空襲編



画・石川森彦







あの頃
琢馬さんも
こうして梅を
見たんでしょ
うね

そうだな...



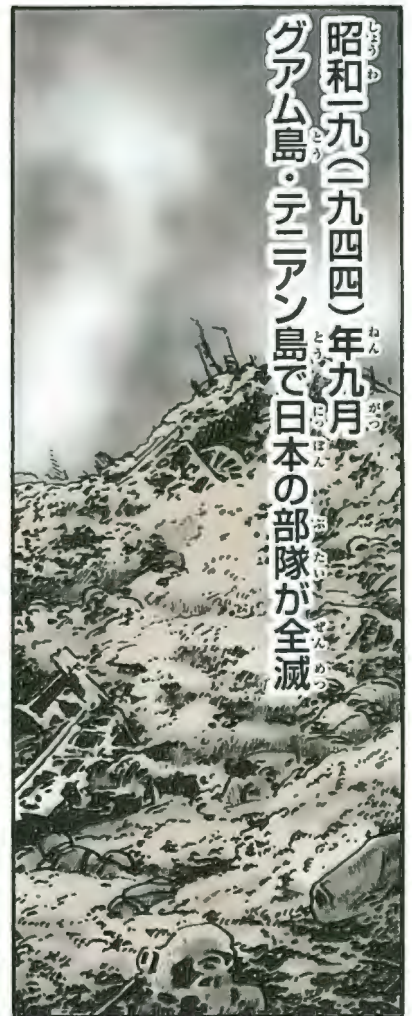
およそ
六五年前



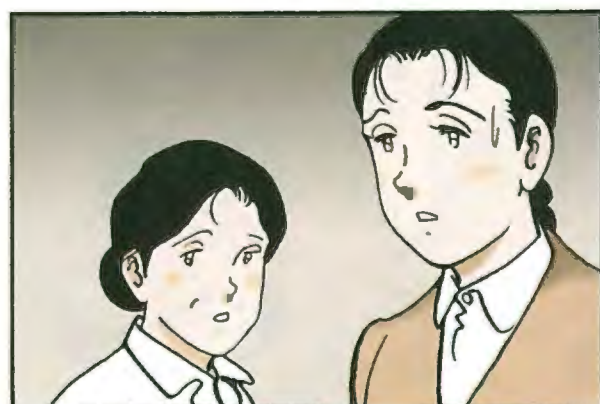
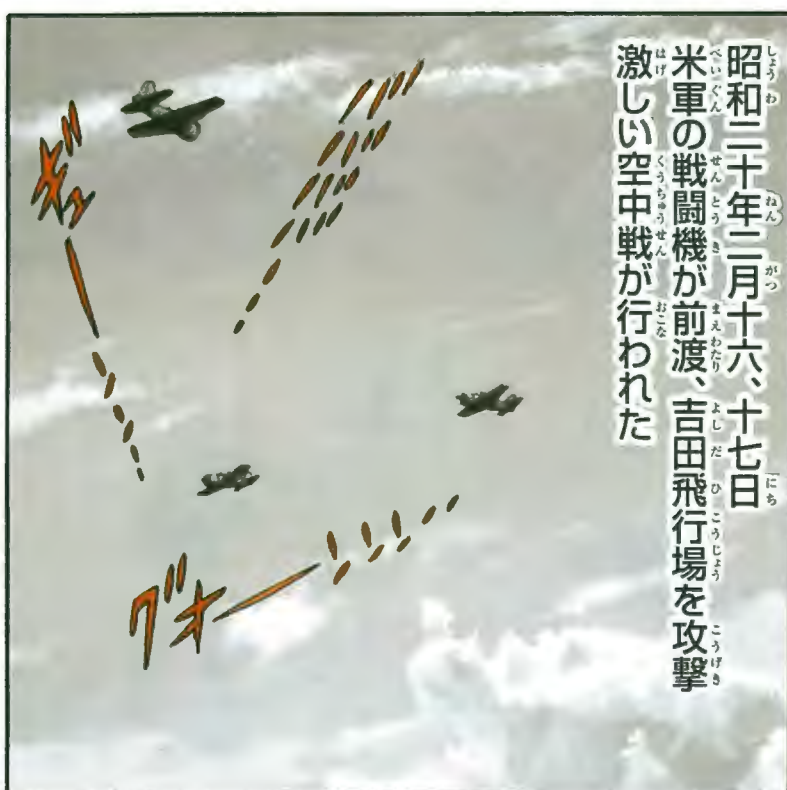
昭和二十年二月
水戸市にある永井家



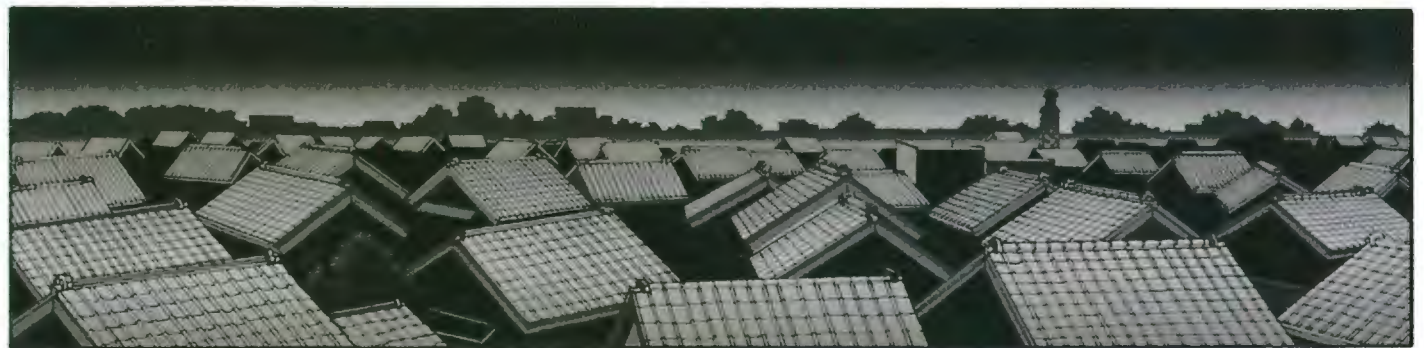
昭和二十(一九四五)年九月
米軍、ルソン島に上陸開始
太平洋戦争は一段と
厳しさを増していった



昭和一九(一九四四)年九月
グアム島・テニアン島で日本の部隊が全滅







軍需工場が ねらわれた

戦争中、多くの工場は武器をつくる軍需工場に変わっていきました。水戸には多くの軍需工場があり、近くの勝田や日立の工場で働く人たちもたくさん住んでいました。

戦争が激しくなると、子どもたちまで、工場で働くことになりました。

水戸に限らず、軍需工場をねらった米軍の攻撃で、多くの犠牲者がでました。

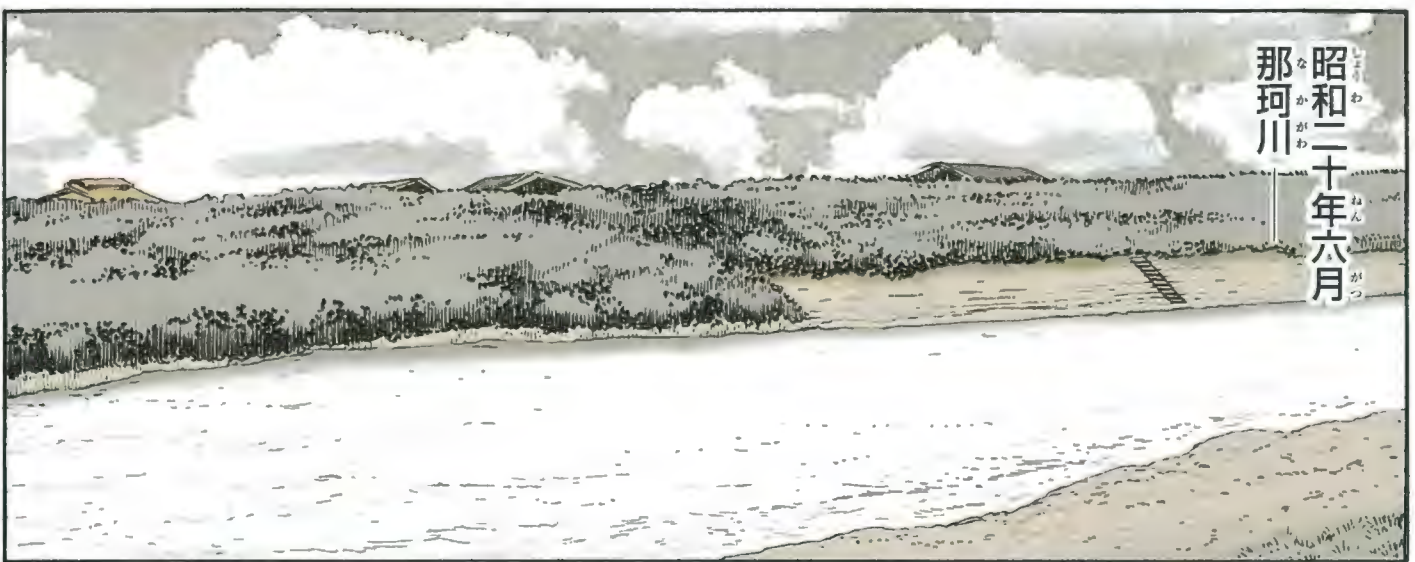


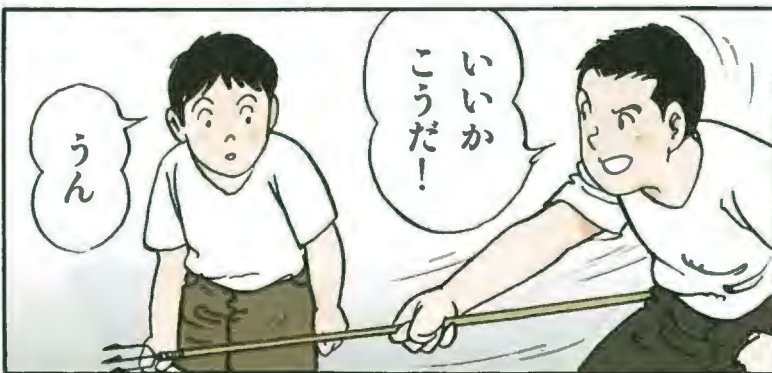
昭和二十年三月十日
東京大空襲
死者推定十万人



その後、空襲は
日本の各地へ広がっていった

昭和二十年六月
那珂川





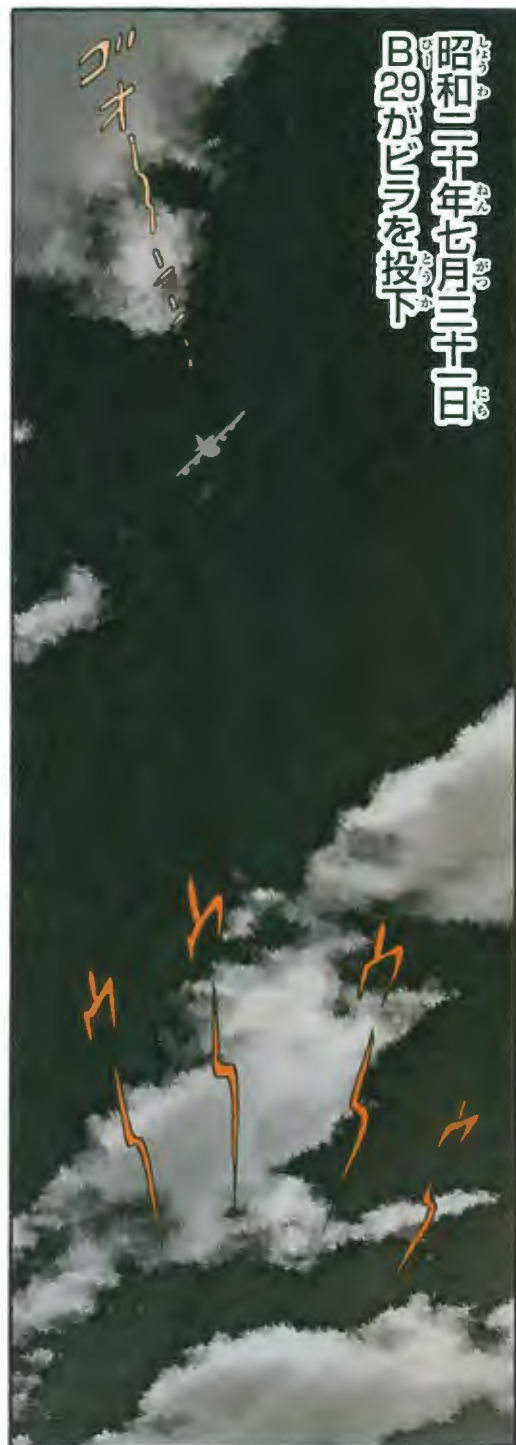


昭和二十年七月十七日夜
勝田町、水戸市東部の
軍需工場をわらした
米軍艦による海上からの砲撃



さらに、住宅地への被害も広がると
水戸市民の間にもさらなる不安の
不安が高まっていた







空襲は予告されていた

水戸大空襲の二日前の夜、上空から空襲を予告するビラがまかれました。

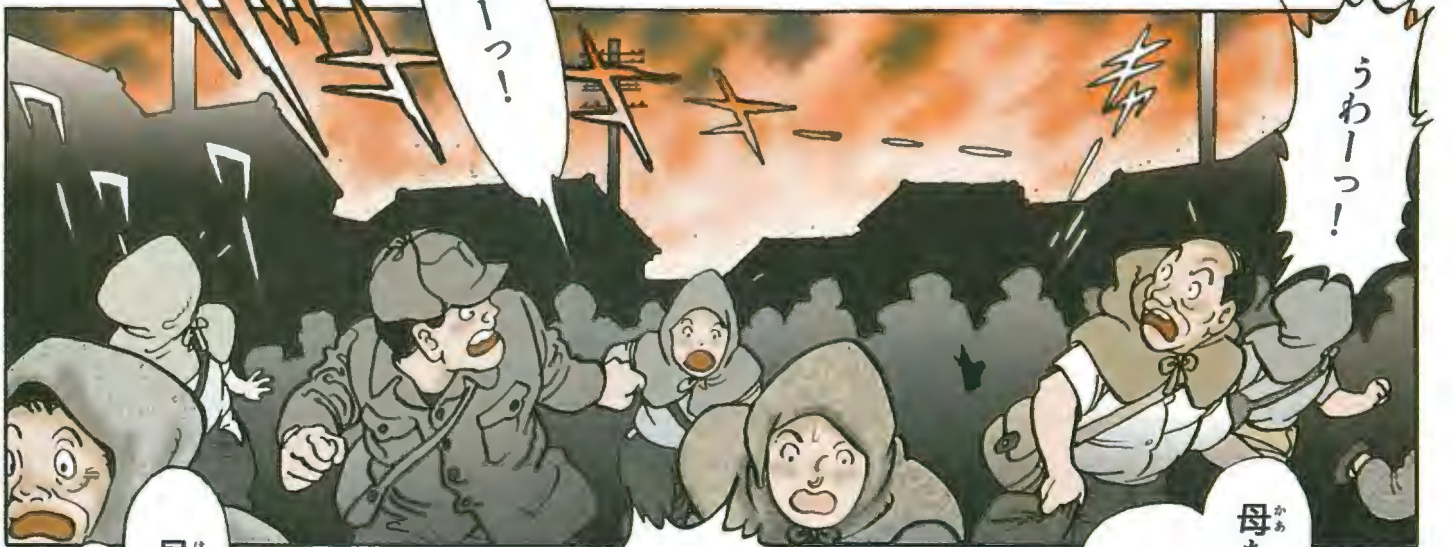
表には、B29が爆弾を落とす写真と都市名が書かれていました。裏には、「爆撃するので逃げなさい」という内容が日本語で記されていました。

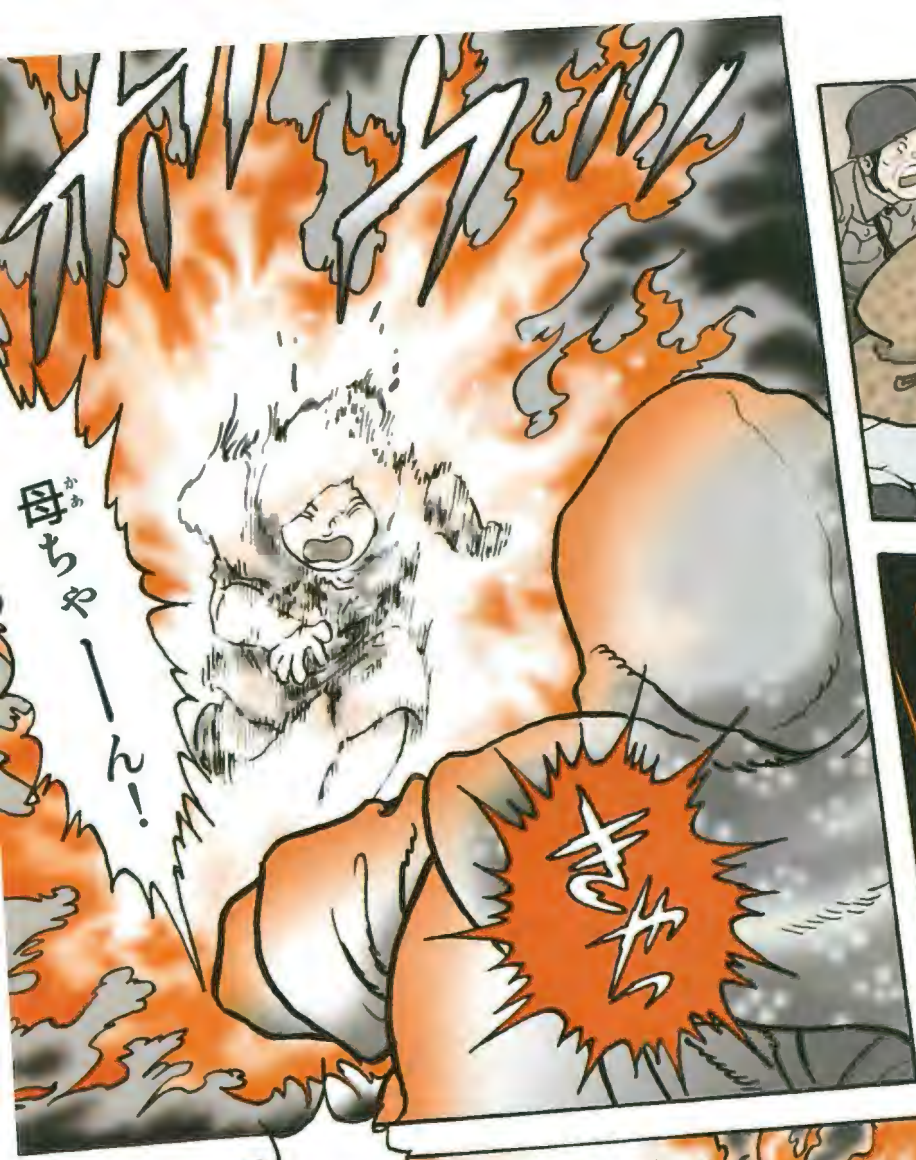
しかし、当時の官憲はビラを回収し、市民がビラを拾ったり、見たりすることを固く禁じました。



水戸のほかに11の都市名が書かれていました







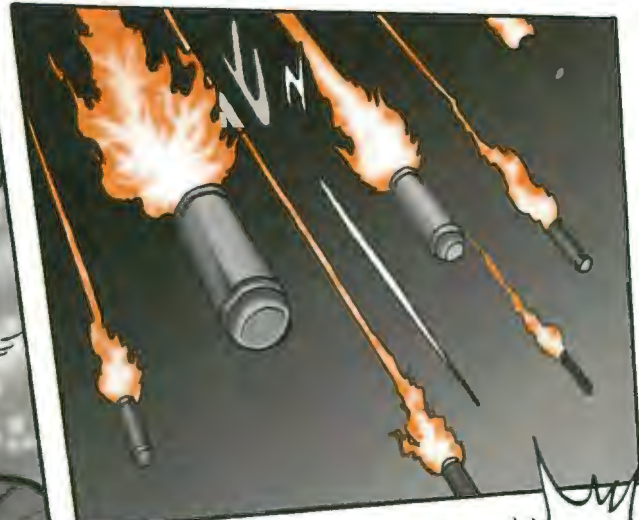
母ちやーん

あつ



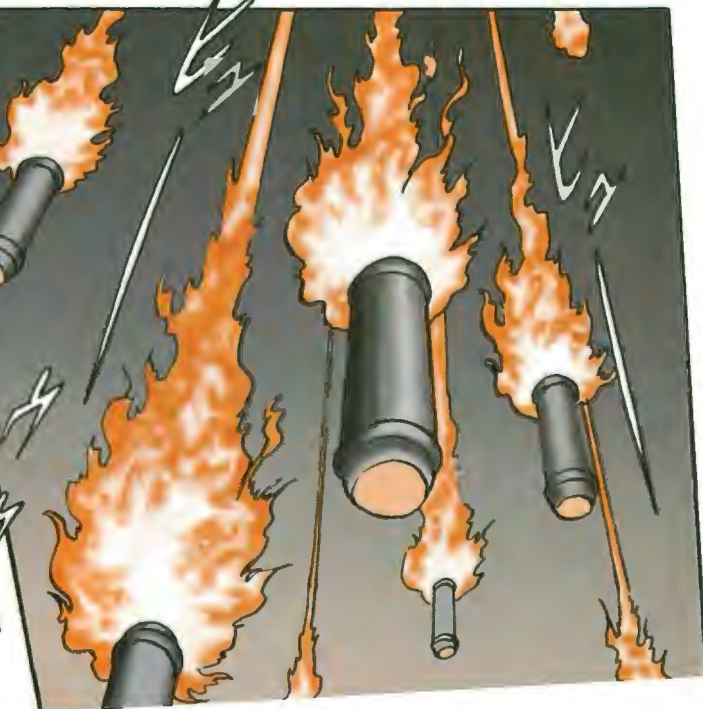
川だ!

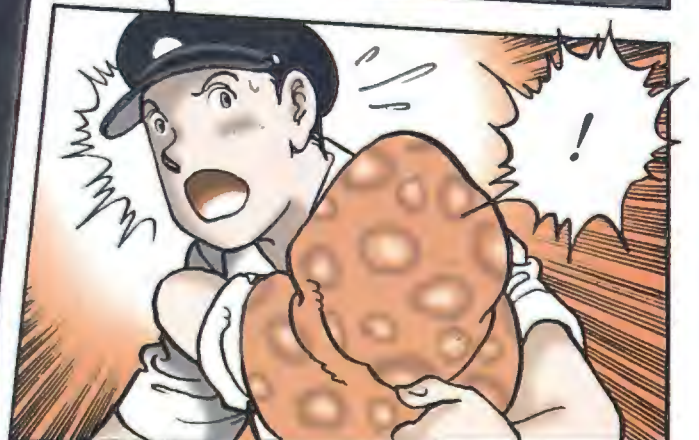
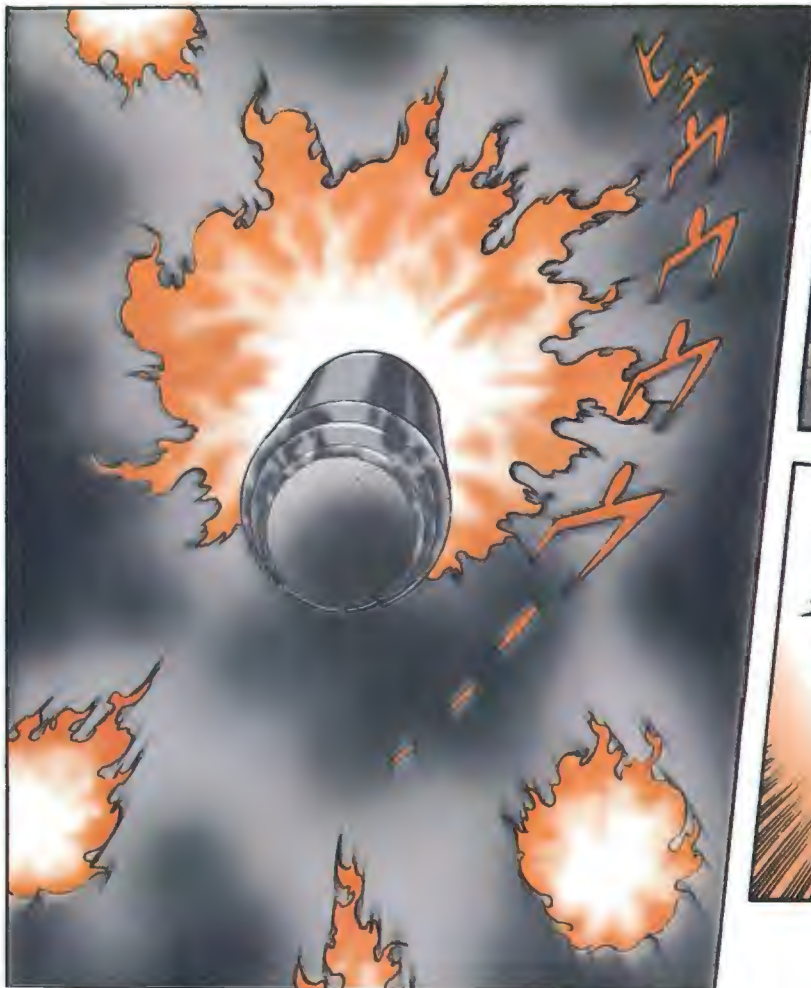
神社に
逃げろ!



母ちやーん

勇ーっ!







ぎやあああああー

あ
あ
あ



兄ちゃん...



あしあし...ご...ご...ご...ご...ご...ご...ご...ご



水戸は交通の要であり
 軍需工場で働く人が
 多く住んでいたことから
 空襲を受けた
 死傷者は二五三五人に
 のぼった



戦争が終わった
 後も大変だった
 わね

生きていく
 だけで精一杯
 だった…



あの予告ビラは
 本当だったわね…

大切な人は
 みんな死んで
 しまったな…



ほんの六十数年
 前なのに…

豊かになった
 もんだ

水戸のほとんど が焼けた

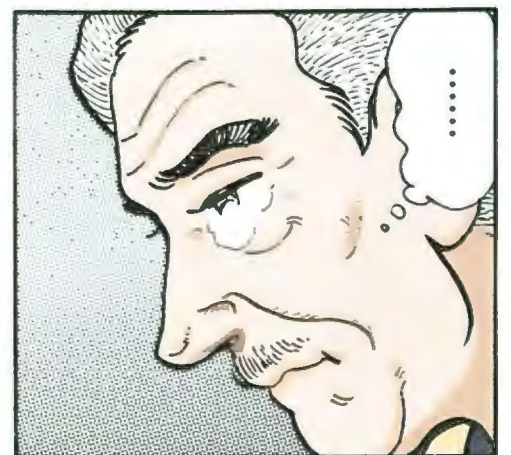
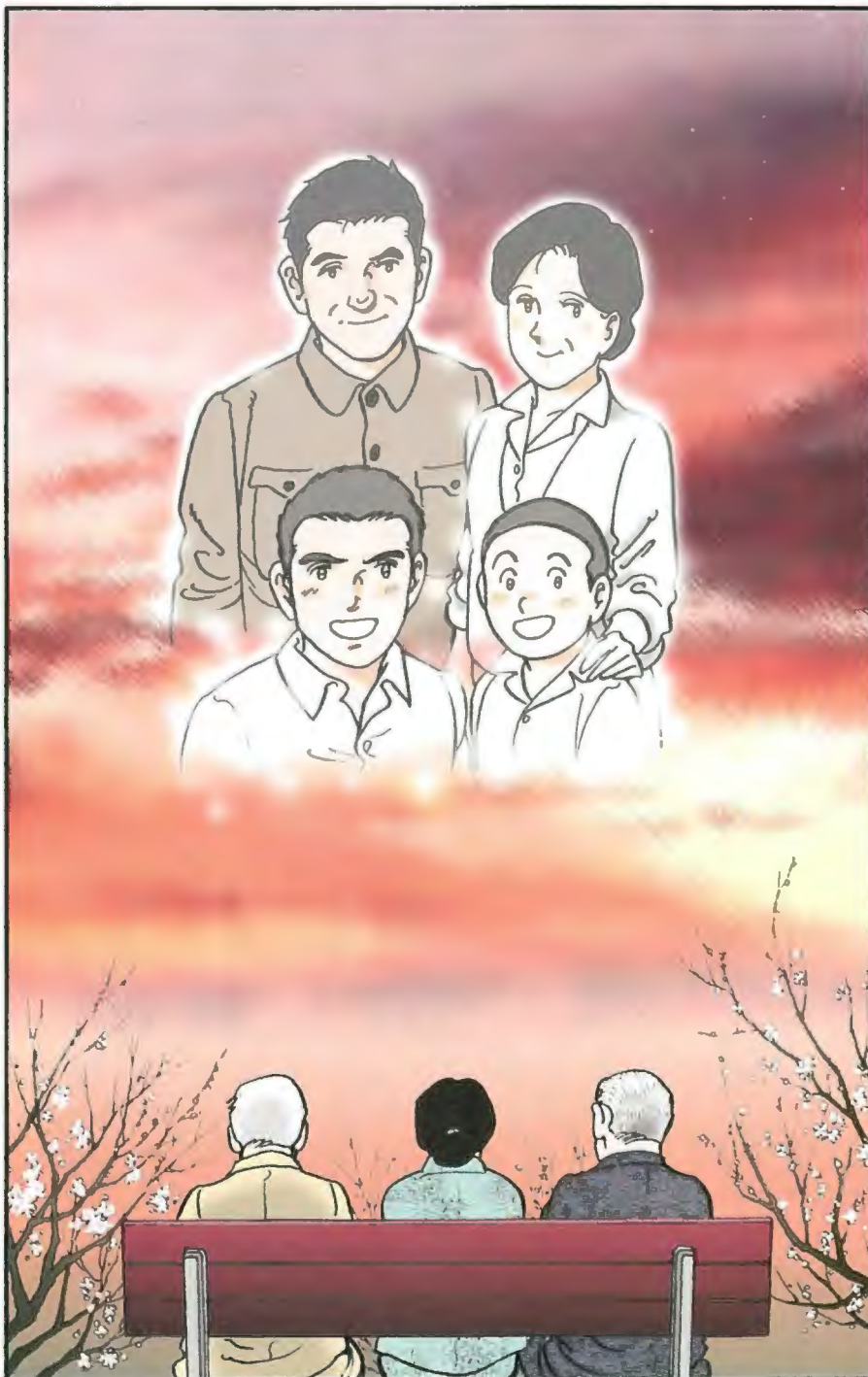
昭和二十(一九四五)年八
 月二日、水戸は空襲を受け
 ました。

軍需工場ぐんじゆこうじやうで働く人たちが
 たくさん住んでいたこと、
 軍事的にとっても重要な場所
 だったことから、空襲の標的ひょうてき
 になったと言われています。

この空襲で、水戸市の八
 割以上が焼け、二五三五人も
 の死傷者がでる大きな被害
 となりました。

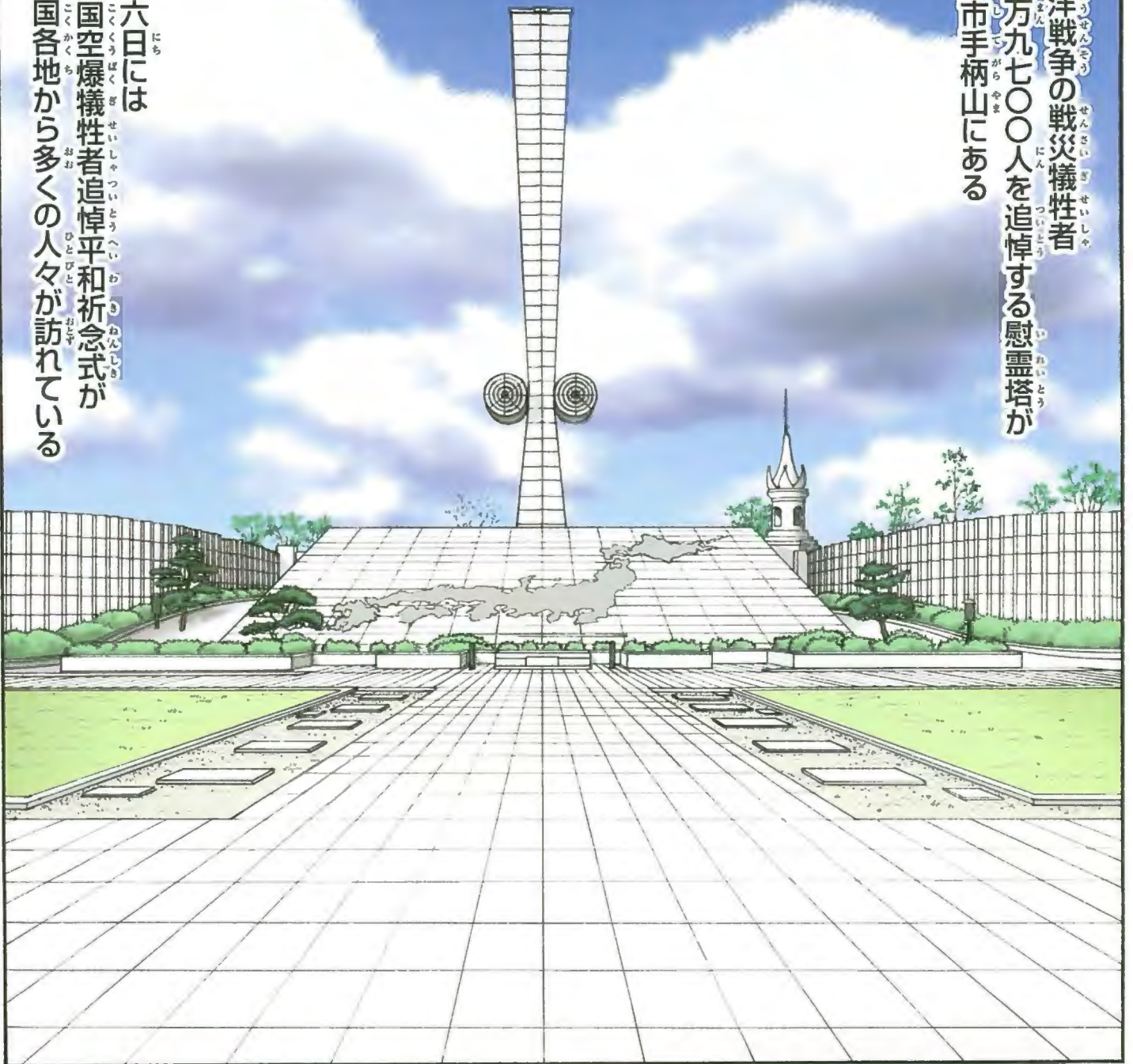


わずか2時間あまりで水戸のほとんどが焼けました



現在、太平洋戦争の戦災犠牲者
およそ五十万九七〇〇人を追悼する慰霊塔が
兵庫県姫路市手柄山にある

毎年十月二十六日には
太平洋戦全国空爆犠牲者追悼平和祈念式が
開催され全国各地から多くの人々が訪れている



もう戦争は
しない

この慰霊塔は、昭和
三十二年に、全国から集
まったたくさんの寄付
で建てられました。

慰霊塔の横に並ぶ一
二の柱には、戦災都
市の被災記録がそれ
ぞれ刻まれています。
刀を地中に突き立て
た形の大きな塔は、
「もう戦争はしない」
という強い決意を表
現しています。



台座の日本地図には、113の戦災都市が刻ま
れています

太平洋戦全国空爆犠牲者慰霊協会 <http://www.taiheiyou-ireikyokai.jp/>

ものがたり
この物語の
背景となった
おもなできごと

- 1931年(昭和6年) ● 満州事変が起こる。
- 1933年(昭和8年) ● 日本が国際連盟を脱退する。
- 1937年(昭和12年) ● 日中戦争が始まる。
- 1939年(昭和14年) ● 第二次世界大戦が始まる。
- 1941年(昭和16年) ● 太平洋戦争が始まる。
- 1942年(昭和17年) ● 日本本土がはじめて空襲される。
- 1945年(昭和20年) ● 東京などが大空襲にあう。
- 広島・長崎に原子爆弾が落とされる。
- 日本はポツダム宣言を受け入れて降伏する。

空襲などに
あったおもな町

1942(昭和17)年の4月から戦争が終わった1945(昭和20)年の8月までのあいだ、日本国内の以下のような町が空襲や艦砲射撃などを受けました。そして、その多くの町が何回も空襲を受けました。このほかにも規模の小さなもの、軍の施設が爆撃されたものなど、実際にはもっと多くの町が空襲や艦砲射撃などを受け、全体で50万人以上(注1)の一般市民が亡くなりました。

- 北海道
函館市
小樽市
苫小牧市
網走市
留萌市
旭川市
室蘭市
釧路市
帯広市
根室市
本別町
- 青森県
青森市
八戸市
- 岩手県
盛岡市
花巻市
釜石市
宮古市
一関市
- 宮城県
仙台市
石巻市
塩釜市
- 秋田県
秋田市
- 山形県
酒田市
- 福島県
福島市
郡山市
いわき市
- 茨城県
水戸市
日立市
土浦市

- 高萩市
- 栃木県
宇都宮市
足利市
栃木市
鹿沼市
- 群馬県
前橋市
高崎市
桐生市
伊勢崎市
太田市
- 埼玉県
さいたま市
川越市
熊谷市
川口市
- 千葉県
千葉市
銚子市
船橋市
館山市
木更津市
松戸市
市川市
- 東京都
区部
八王子市
立川市
武蔵野市
- 神奈川県
横浜市
川崎市
平塚市
藤沢市
小田原市
横須賀市

- 鎌倉市
- 新潟県
新潟市
長岡市
- 富山県
富山市
高岡市
- 福井県
福井市
敦賀市
- 山梨県
甲府市
- 長野県
長野市
上田市
- 岐阜県
岐阜市
大垣市
- 静岡県
静岡市
浜松市
沼津市
磐田市
三島市
伊東市
島田市
- 愛知県
名古屋市
豊橋市
岡崎市
一宮市
瀬戸市
豊川市
半田市
春日井市
津島市

- 三重県
津市
四日市市
伊勢市
桑名市
伊賀市
鈴鹿市
松阪市
- 滋賀県
大津市
彦根市
長浜市
- 京都府
京都市
舞鶴市
- 大阪府
大阪市
堺市
豊中市
高槻市
吹田市
東大阪市
守口市
岸和田市
池田市
泉大津市
枚方市
- 兵庫県
神戸市
姫路市
尼崎市
明石市
西宮市
芦屋市
伊丹市
相生市

- 奈良県
奈良市
- 和歌山県
和歌山市
海南市
有田市
御坊市
田辺市
新宮市
串本町
那智勝浦町
- 鳥取県
米子市
- 岡山県
岡山市
玉野市
- 広島県
広島市
呉市
福山市
- 山口県
下関市
宇部市
山口市
周南市
防府市
下松市
岩国市
山陽小野田市
光市
- 徳島県
徳島市
- 香川県
高松市
- 愛媛県
松山市

- 今治市
宇和島市
八幡浜市
新居浜市
- 高知県
高知市
- 福岡県
北九州市
福岡市
大牟田市
久留米市
- 佐賀県
佐賀市
- 長崎県
長崎市
佐世保市
島原市
諫早市
大村市
- 熊本県
熊本市
荒尾市
宇土市
八代市
人吉市
水俣市
- 大分県
大分市
別府市
中津市
日田市
佐伯市
- 宮崎県
宮崎市
延岡市
日南市
日向市

- 都城市
高鍋町
- 鹿児島県
鹿児島市
薩摩川内市
いちき串木野市
阿久根市
指宿市
霧島市
西之表市
垂水市
鹿屋市
枕崎市
日置市
奄美市
南九州市
始良町
加治木町
- 沖縄県(注2)
那覇市
名護市
沖縄市
浦添市
糸満市
宮古島市
石垣市
うるま市
本部町
嘉手納町
西原町
与那原町
南風原町
伊江村
今帰仁村
読谷村

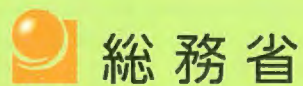
平成20年12月現在

[注1] 沖縄県では、県下で地上戦が行われ、軍人以外の一般市民の死亡者が約10万人にもおよびました。このため「空襲や艦砲射撃など」に限定した被災状況を把握することがむずかしいので、「50万人以上」の中には沖縄県の人数は含まれていません。

[注2] 沖縄県については、規模の大きかった1944(昭和19)年10月10日の空襲を受けたおもな市町村を記載しました。

この物語は戦争の悲惨さを次の世代に伝えるために、水戸空襲の事実に基づいて制作したフィクションです。したがって、この物語に登場した人物や団体などは実在しません

写真：水戸市100年委員会「水戸百年」、毎日新聞社、太平洋戦全国空爆犠牲者慰霊協会



～日本の空襲・戦災の記録を世代を超えて語り継ぐ～
一般戦災ホームページ <http://www.sensai.soumu.go.jp/>